

ドバイ日本人学校
学校だより

Japanese School
In Dubai

第3号

熱 砂

平成29年6月29日

発行責任
校長 山本 昭比古

編集担当 教務部

自己への挑戦・水泳記録会を終えて

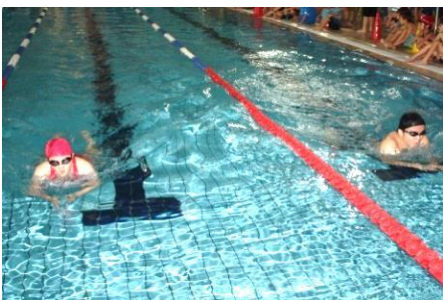
6月22日(木)、8回目の水泳学習にDJS水泳記録会を行いました。「仲間と共に高め合え！自分の記録をぬり変えろ！～安全・全力・最後まで～」というスローガンのもと5月3日よりスタートした水泳学習ですが、全児童・生徒が泳力別にそれぞれのコースに別れて目標をもって取り組んできました。新しい泳法にチャレンジしたり、タイムを縮めようとしたりと一生懸命に取り組んでいました。また、泳力の向上はもちろんですが、スローガンにもあるように同じコースの仲間達と声をかけ合いながら、支え合って競技していた姿が印象的でした。

記録会当日、少し緊張した表情でプール会場へ来た子ども達でしたが、始まると大きな声援がプールに響き、とても良い雰囲気で行うことができたと思います。全児童・生徒がこれまでの水泳学習の成果を試すべく、それぞれの個人種目やブロックリレーに果敢に挑戦していました。1・2年生(低学年)はソフトバーを使って2人1組でリレーを行いました。一生懸命泳いでいる姿がとても可愛く、勝っても負けてもみんなで拍手をしていたのが、とても素晴らしかったです。3～9年生はチームに分かれてリレーを行いました。3年生以上ともなると泳力が増し、スピードや力強さに驚かされました。泳ぎが苦手な人も最後まで諦めずに全力で泳いでいました。選抜リレーではDJSの中でタイムの速い順に32名がエントリーし、リレーを行いました。ハイレベルの泳力で見ている人達を釘付けにしました。

そして記録会終了後には「記録が縮みました！」と声をかけてくれた子どももいました。きっと満足感や達成感をしっかり味わうことができたのかなと思います。

水泳学習全体を通して、大きな事故等もなく無事に行えました。保護者の皆様には本校学習活動に日々ご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

また、記録会当日はたくさんの保護者の皆様に応援していただき、本当にありがとうございました。



「響かせよう みんなの歌声 大空に」～音楽発表会に向けて～

6月4日に、音楽発表会に向けてのブロック学活を行いました。昨年度の録画を見たり、ブロックごとにスローガンを決めたりしながら、今年度最初の大きな行事に向けて気持ちを高め合いました。

11日からは特別時間割が始まり、各学年ブロックの練習にもますます熱が入っています。ラマダン日課まっただ中、短く限られた時間内での練習になっていますが、より良い演奏を目指そうと、児童生徒が互いに声を掛け合い、励まし合いながら練習に取り組んでいます。音楽発表会のテーマである「つながり合い」と、今年度のスローガン「響かせよう みんなの歌声 大空に」を心に掲げ、来月の本番に臨みます。



ドバイを知ることとは世界を知ること！

私たちが暮らす都市ドバイは今でも変わり続けています。学校では様々な機会に、ドバイの人々や友だち、街並み、施設を勉強しています。「身のまわりのことを知ったり、考えたり、感じたりすることは、世界に目を向けることにつながる」からです。

6月は、G1、G2クラスが隣のJSSスクールとの交流でたくさんの友だちに出会いました。G3クラスは社会科見学でパームジュメイラ、ジュベルアリ、マリーナ、メドウズを訪

ね地域の特色を学び、ドバイ博物館で歴史と文化にふれました。

また、G4クラスはドバイポリス博物館で警察の歴史としごを学びました。

子どもたちは事前学習で調べたことを積極的に質問したり、発言をしたりする場面がたくさん見られました。

施設の案内の方も「DJSの子どもたちは礼儀正しく意欲的に取り組んでいました」と、とても感心していました。

